

# 読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2017\_10\_14 富山会場)

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

参加者 30、アンケート回収 28

## 1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	0	
ちらし・DM	15	
友人・知人の紹介	1	
ウェブサイト・ブログ	4	当財団 HP 2、県立図書館 HP 2
メールリスト	0	
その他	8	図書館 3、職場 3、学校 1、ポスター 1、
合計	28	

## 2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
21	6	0	0	1

## その理由をお聞かせ下さい。

### 満足の理由

- ・実際に道具を体験させていただいたり、様々な本の見本を手にとることができました。
- ・先生方や財団の方の「熱」を感じとることができました。
- ・現場を知ることができました。
- ・富山市内で今年から通級支援教室の担当者になりました。指導の中で迷うことが多く、今回こちらの研究会に申し込みました。半年間、読み書き障害や情緒障害の子に追い付くことを目指し、指導しており、少し改善も見られました。今回、なるべく早くから代替支援を行うべき、ということにとっても驚きをもって聞きました。学校では読み書き障害の子どもにも漢字のテストが普通に行われます。どう評価していくのか、とても難しいことだと思いました。
- ・視覚障害の読書支援という様な考えでいましたが、ディスレクシアなど、知らないことが数多くあり、そのための支援も行われていることが分かり、よかったです。通常学級の学校の司書をしておりますが、仕事に役立てていきたいと思いました。
- ・読書バリアフリーに関して、様々な情報を提供していただいた。
- ・大変満足しました。具体的な話が多く、とても分かりやすかったです。
- ・読み書きが困難な生徒に具体的にどのような支援が必要なのかよく分かった。
- ・本を読んだり、読み書きしたりすることが困難な児童生徒の現状を知ることができ、とても参考になりました。私は学校図書館に従事する者ですが、どんな生徒にも本を読むことの面白さを伝えていく環境を整えていくことの大事さを改めて学んだ気がします。
- ・DAISY のことなど初めて聞く媒体を知ることができ、非常に有意義な内容でした。iPad を利用させてもらって、よりよく分かってありがたかったです。どの講師の方の内容も本当に濃かったです。
- ・障害のある子への読み聞かせを行っています。とても参考になりました。偏見もなくなったように思います。教育現場でのタブレットの利用について理解が深まりました。ICT すごい！
- ・知らないことばかりでした。今後利用できる場面があるかもしれません。勉強になりました。

- ・とても勉強になりました。知的障害の生徒への指導(国語)の時にこれつかってみよう!と思えるものがありました(言い換え文にして分かりやすく伝えるということなど)。まさしく合理的配慮の要素ですね。実際にiPadも貸していただきICTへの抵抗が少し和らぎました。スマホは持っていますが、ソフトの生かし方もそうですが、どのようなアプリと出会えるかが鍵になると思いました。まだまだ不便さを感じます。自分の不器用さを感じています。肢体不自由の学校は行ったことがないので、いろいろな事例がきけて勉強になりました。
- ・学習障害と何故DAISYによる支援が必要なのか、体系的な説明があって良かった。
- ・現職場は重症心身障害者の施設であり、わいわい文庫を活用していました。今回様々な取り組みを知ることができ参考になりました。また、タイマーアプリは今、分かりやすく使いやすいものを探している段階だったので参考にしようと思います。
- ・図書館に触覚、点字、手話絵本などがあることを知りませんでした。今度行ったとき聞いてみます。iPadもいいですね。障害のある方には環境を整えてあげることが大切です。このような活動はとても素晴らしいと思いました。支援者の方々の創意、工夫、頭が下がります。リハビリテーション・ノーマライゼーションの向上を願っています。
- ・一人一人に読書の楽しさが届けられるようきめ細やかな活動が行われていることがよく分かりました。また、それが行われないと、どれだけ深刻な状態になるかも伝わりました。障害の分けへだてなく支援がある豊かな環境になれば素晴らしいと思いました。
- ・小学校で特別支援級を担当しています。日々、本人たちの困難を想像しながら授業や学校生活を支援しますが、新しい視点やICTという方法について多く学ぶことができました。また校内に数名いる外国にルーツのある子の姿も思いながら拝聴いたしました。すてきな機会をいただきありがとうございました。
- ・学習障害について、理解が深まりました(他の子どもと同じレベルになることではない)。
- ・DAISY教科書を知り、自宅に帰って聞いてみたいです。
- ・ICTの現状、最新情報を教えていただきました。先生の、工夫された効果的ノウハウを見せていただきました。富山県も変化していき、住みよい状況になる方向を教えていただいた機会を得ることができました。
- ・これまで知識として知らなかった学習ツールや現状を知ることができたと思います。スタートラインで、障害の内容によってそろえる、という準備が必要という事が分かった。授業を進める時に、一人の生徒がなかなか書き終わらずしかたなく、周囲の子たちに待ってもらったことがあった。スタートラインを準備することで解決できるのであればぜひとも実践したい。
- ・一人一人に分かりやすい、読みやすい本、学習障害(読み書き障害)の特徴と一人一人に応じた支援の在り方、多様なICTの利活用の仕方など新たな情報に触れることができた。
- ・大変満足です!悩んでいたことが多少解決されつつあります。でもこの情報をどのように活用して、そして、広めていくことの方が今の私には未知の世界です。とりあえず私は学校の図書室に「りんご文庫」の様なものを設置して、児童や担任の先生の反応をしてみようか等を連想したりもしてみました。河野先生の講演にはとても心を打たれました。日々に疑問としていたことがもう少し異なった目線で見ること、障害児への暖かな対応ができるかもしれないという希望がわいてきました。明日からは笑顔で児童に接することができそうです!!
- ・iPadの活用法をいろいろ教えていただいて、障害のある息子の生活、遊び、学習方法にいろいろな可能性を感じました。ありがとうございました。

### やや満足の原因

- ・読書のバリアフリーへの理解を深めるきっかけになった。
- ・河野先生の内容が非常に分かりやすかった。ぜひ教育関係の方々に聞いていただき、現場に活かして行っていただきたいです。
- ・読書バリアフリーの進み具合がよく理解できました。やはり海外の方が進んでいるということですね。図書室にりんごの棚を作りたいと思いました。
- ・図書室には特別支援学級の子、普通級の中にも支援の必要な子などがよく来ます。発達障害について詳しく教えていただきとても参考になりました。
- ・特別支援学級の ICT がこれほど進んでいるということを知りました。環境づくり予算の理解がないとなかなか難しいところもありますが、理解が得られればぜひ実現したいです。
- ・iPad をもっと使ってみたかったです。
- ・大変面白い話を聞かせていただいた。いろいろな事例もあり、参考になった。ただもう少し DAISY 図書を使っている事例も見かけた。
- ・様々な障害に対応する本の存在を知れたことがとても良かった。「読める本がある」ことは様々なニーズのある人にとって、非常に心強いものである。一方で、コスト面の問題から出版をやめる会社が多いことも知り、残念だった。景気がよければいいのに…。(こちらの都合で午前のみで帰らなければならないため「やや満足」である。講義には満足なので、午後からも聞きたかった。)

### 満足度未記入（理由記載のみ）

- ・学習障害について特に知りたくて受講させていただきました。「目に見えない障害」の支援の難しさを感じました。知ることによって、少しずつでも考えていきたいです。また読書等に不都合を感じる理由は実に様々で、自分ではなかなか思っていたことができない理由もあり、勉強になりました。ありがとうございました。

### 3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・最近身近なテレビ番組でも発達障害が取り上げられるようになり、興味を持ち参加しました。やはり、目に見えない「できない」があることを、広く知ってもらうことがまず一歩（大切）であると思いました。
- ・わいわい文庫に興味はあるのですが、管理上の問題ですぐには利用することができません。準備が整ったら、申し込みたいと思います。
- ・手話絵本のお話ですが、他の 2 話も見かけたです。タブレットを使って実際に電子図書を読めたのでとても良かったです。ありがとうございました。
- ・矢部部長さんの熱い語り心が心に響きました！貴事業部の取組がさらに広まることを願っています。また、今日教えていただいたことを自分の支援に活かして行きたいと思います。ありがとうございました。
- ・講師の先生、伊藤忠記念財団のスタッフさんの熱意が伝わり、明日からやってみようと思うことも見つかりました。「パパンがパン」はとてもうけます。ありがとうございました。
- ・学校司書として、出来ることには限界があるので、学校関係者に広く知っていただきたいと思いました。
- ・学校で学ぶとは何か、根本的な発想の転換をしていくべきなのかなと感じました(学校での ICT 機器の導入について)。

- ・参加しやすい曜日、時間帯が良かったです。昼食の時間もちょうどいいタイミングと時間でありがたかったです。また、駐車場の確保のしやすい会場で助かりました。もっと多くの教育関係者にこの研究会の内容や参加が広まると良いと切に思いました。今まで聞いてきた研修会でいちばんよかったです。ありがとうございました。
- ・もっと多くの人、特に、特別支援学校の先生に聞いてもらいたいと思いました。私も誰かを道連れにします！
- ・わいわい文庫、デイジー文庫があることを知りました。うまく活用されていくと良いですね、地道な作品作りのお仕事かと、お察ししました。
- ・講座の内容は良かったです、アウトという表現がちょっとひっかかります。
- ・わいわい文庫を知らない人が多いので、教育現場や障害児者施設や病院に、DMを送っていただきたいです。
- ・わいわい文庫を活用させていただいています。みんな喜んでます。なぜか、最後の作者紹介や住所にはまっている人が多いです！
- ・見える障害、見えない障害いろいろありますが、個々の子どもたちの障害によって、対応してあげられたらとても良いと感じました。今回 DAISY に触れることができたことはとても大きかったです。SLA の全国大会でも紹介されていたので、興味がありました。富山県でももっともっと活用してもらえたら…と思います。
- ・PSW を学び、発達障害の子がいることを知りました。見た目は分からない障害かと、このような形で専門職以外にも周知いただき、社会の理解が広まるようお願いいたします、本日は参加できて大変良かったです。
- ・未記入：14